

○住民説明会 主な質疑等

質疑等	回答
<p>現庁舎を活用するとしたら、どのように活用する予定か。</p>	<p>現段階では、どのように活用するかはまだ検討していないが、保存して教育施設等として活用してはどうかという提案を受けている。事務所として使うことは難しいと考えており、今後、使い方も含めて町民の皆さんと検討していきたいと考えている。 なお、残すのか壊すのかは、議会でも検討していただいでいて、専門家の意見を伺いながら検討していくこととなっている。</p>
<p>現役場庁舎が課題。維持管理の負担を若い人に残したくない。アーカイブとして残しておくことで良いのでは。</p>	<p style="text-align: center;">※意見のため、回答なし</p>
<p>防災拠点について、市街地全体が浸水想定区域で小中学校に避難を想定しているが、防災計画の検討はしているのか。</p>	<p>洪水ハザードマップを配布しており、市街地は2m前後の浸水が想定されているので、役場庁舎、消防庁舎は、それに耐えられるように検討していく。 また、本部機能の維持に向けて、予備本部として小中学校の活用を検討しているが、庁舎周辺整備が終わっても、防災機能の補完については検討が必要と考えている。</p>
<p>外側に駐車場等を配置し、内側に広場を配置しているが、表玄関はどちら側になるか。</p>	<p>詳細は今後の設計で検討することになる。イメージとしては、メインエントランスはやはり京町1号線側だと思うが、広場側に出やすい状態をつくることは必要だと考えている。</p>
<p>駐車場スペースが450台とあるが、職員や公用車を含むのか。災害時に避難者の車を止められるのか、また、（災害時の）支援者の車には対応できるのか。</p>	<p>職員駐車場を含んでいる。 エリア内に避難所はなく、小中学校が避難所になっているため、そこに避難者の車を止められる。 なお、エリア内が浸水区域内であるということも踏まえ、役場庁舎や文化交流施設の屋上への避難、駐車場について検討していきたい。</p>
<p>建設が始まるとトラックなどが通ると思うが、安全面の配慮はあるのか。</p>	<p>整備順については検討中だが、町道京町1号線を5.5m幅の車道が取れるように道路改良する予定。工事中は歩行者の安全面、近隣住民の騒音等にも最大限配慮する。工事の際は改めて地域のみなさまに説明させていただく。</p>
<p>用事がない人でも来れるという説明を聞いて納得した。ただ、新庁舎などが町民向けなのか町外から来た人にも対応していくのか。20億円かけるのであれば、観光の要素も取り入れてはどうか。常設の飲食があったらいいと思うが。民間活力の余地は。</p>	<p>厚幌ダム建設に伴う遺跡群から出土した1000年前後のアイヌ文化の出土品は、これまで以上に古い歴史があったことを裏付ける歴史的発掘物として評価されているので、町民、町外の多くの人に見ていただきたい。先人の往年の生活が学びなおせるような施設にしたいと考えているし、白老～平取・むかわを結ぶ施設としても活用したい。 また、食文化を求めて来訪者が訪れるスペースは、大きなポイントになると思う。現庁舎の活用を含め、町民主体での運営や現庁舎と文化交流施設の融合について検討していく。</p>
<p>軽舞発掘整理事務所が気に入っている。貴重なものにラフに触れることができる。文化交流施設はアイヌ文化に特化しているような印象がある。アイヌ文化以前の町の歴史を広げた方が良くと思うが。</p>	<p style="text-align: center;">※意見のため、回答なし</p>
<p>上厚真の人が行きたくなる動機付けが必要では。行きたくなる魅力付けや民間活力の利用、魅力的なカフェの誘致なども検討してはどうか。</p>	<p>大切な視点だと考えている。 図書館、福祉センター、創作館の活動、居場所、巡り合い、交流などの機能を充実させていきたい。 厚南地区についても、ゼロカーボンビレッジとしての上厚真で、交流スペースが不足していると認識。 子育てセンター・児童会館などの交流の場所をサテライト的なものも整備を検討していきたい。</p>
<p>厚真町には木工家や木工に興味を持つ人も多いが、管理する人がおらず創作館の木工室があまり使われていないと聞いている。危険な工具を使わない、手軽にできる子どもの木工のものづくりや作ったものを広場で販売してのような流れができるものを整備してはどうか。</p>	<p style="text-align: center;">※意見のため、回答なし</p>
<p>中学生、高校生の意見も入れるべきでは。今日の説明では、子ども達にとって、ときめきがないのでは。若年層の意見もしっかり聞きながら、巻き込んでやっていくのが良いと思う。 （仮称）アイヌ歴史文化センターを厚真に整備する必要があるのか。</p>	<p>確かに、白老のウポポイ、平取に博物館もあり、むかわ・厚真は中途半端と思われているのではないかと思う。 しかし、厚幌ダム遺跡の出土品は、文化庁もこれまでの文化資料よりさらに高く評価し、保存を望んでいる。そういった貴重な資料が町にあることをお伝えしたい。 わかりやすく厚真の歴史が学べる、「明日も連れて行ってね」といわれるような施設・場所を目指したい。</p>
<p>上厚真で手続きができるので、なかなか役場庁舎には行かない。厚真内の地域間格差や、できた後のランニングコストの負担が気になる。</p>	<p>今回、「公共施設を統廃合する」ということが答えになる。国も統廃合を進めており、現在の必要な機能を充実させてカーボンニュートラル型でコストを下げていくので、ランニングコストは下がることになり、長年かけて“元を取る”。 「コストが下がり、ほっとする場・交流できる場所」とお考えいただければいいと思う。</p>
<p>新千歳空港が近いので、外国人が来れるような工夫があると良いのでは。</p>	<p>上厚真にたくさんの外国人が住んでいる。厚真町に来られる方や住んでいる外国人の第二の故郷になるようなものになればと考えている。</p>